# 「富山湾に学ぶ会」について

## ―紹介とお誘い―

「富山湾に学ぶ会」会長　　山田恭司

「富山湾に学ぶ会」について若干説明させていただきます。

「富山湾に学ぶ会」は富山大学名誉教授の故藤井昭二先生が現役であった１９８３年頃から途中若干の中断やコロナ禍での休止はありましたが４０年近く続いている勉強会で、藤井先生の退官後は大学の外で勉強会を続けております。近年は富山駅前のCICビル３階の「とやま市民交流館」学習室５（最近はコロナ禍の関係で音楽室など）で７・８月を除く毎月第３土曜日の14:00～16:00、いろんな分野の方にご講演いただき、討論を通して見識を深め・広げて、今後の研究や社会的活動に生かしていこうという会です。当初は富山湾に関係する地学・生物関係の話題が中心でしたが、内容が徐々に自然科学全般に広がりさらに近年は時に人文・社会科学にまで話題が広がってきております。

2014年10月より石森繁樹前会長の後を引き継ぎ、私が会のお世話をさせていただいております。

参加者は、県内の大学・研究所・博物館・公務員・教職員・民間などにお勤めの方やOB・OGなどで、最近は退官したOB・OGの方の割合が多くなってきております。通常の参加者数は変動がありますが、多い時は２０名を超えることもあります。

特に堅苦しいことは何もなく、夫々の方のご研究や話題を提供していただき、話し合いの中で見識を広め・深めて今後の研究や社会貢献などに生かしていきたいと思っております。

ただし、何分手弁当の勉強会（参加費１００円）ですので、申し訳ありませんが講師の方々への謝礼や交通費・日当などの準備もありません。

このような点につきましてご了解の上、参加いただけたら大変うれしく思います。

色々ご相談させていただきますので、余裕のある方は運営にも参加いただき、時にはご講演もいただければ有り難く思っています。

以上